

研修内容について、ご意見等があればお聞かせください。

問4. シートの活用方法の理解

- 1 入院、入所時、情報提供書とケアマネジャー情報提供書の使い分けは？
- 2 どんな時に活用するのがより良いのか？

問5. グループワークの感想

- 1 ケアマネジャーの大変さ、退院時スムーズに色々なサービスを活用できるようにシートを活用する
- 2 各関係者からの立場から取組みを知れてよかった
- 3 お互いの意見が聞けて良かった
- 4 病院⇒CMへのシートが活用されていない事を知った。医療機関側がもう少し在宅生活をささえるという視点をもってほしい
- 5 記入例をひろめて、知ってもらうことが大切と思った
- 6 タイムリーな支援が重要。
- 7 病院側とケアマネ側では、活用の目的が違っていると思った。
- 8 関わりのある人とそうでない人とでは、意見も異なるため、グループワークが難しいと思う。
- 9 シートの整理、統合に期待します。
- 10 利用者の状況や情報を連携できるように支援できればと思う
- 11 周知不足、うまくいかせていないと思った
- 12 病院側の意見が聞けて良かった
- 13 病院の方では存在も知られていない
- 14 シートが利用されている事がわかり、うれしかった
- 15 ケアマネ、病院の考え違い
- 16 誰のためのシートなのか、本当にそう思いました
- 17 病院側が実際に利用してくれているのか、知りたい。カンファには是非呼んでほしい
- 18 良い意見交換ができたと思う
- 19 職種の違う方たちの意見をきくことができてよかったと思います
- 20 実際に活用してみようと思った
- 21 やっぱり、現場、皆同じ思いだったんだとホッとしました。
- 22 早い段階で連携をとることや相手がほしい情報を知り、こちらが伝えたいことがしっかり伝えられるよう努力したい

- 23 GWの内容は素晴らしかったが、CMの研修以上の時間管理で「共有」「共働」ができなかった。
- 24 熱い発言で楽しいです
- 25 医療、介護の両視点から情報共有うることがよりよい退院支援につながることを再確認できた
- 26 シートに対する視点、求めることが違うので活用はなかなか難しい。それをうめるのは、顔のみえる関係づくりだと思います。
- 27 精神科はCMとの関わりが薄いです？
- 28 視点の違いを埋めるのが大変だと思った。
- 29 まずは活用の必要性を学ぶ必要あると感じる
- 30 もっと連携できるようシートを活用しなければならないと感じました。
- 31 まずは使用する人を広めてから再評価が必要
- 32 必要な情報を適切なタイミングでやりとりすることで、入院されてる方のケアがしっかりできるのだなとわかった。
- 33 メンバーの方々と課題について話すことができ有意義であった
- 34 病院とケアマネでは必要としている情報が違う事がわかりました。

問7. 実践に活かすことができそうですか？

- 1 結局、各グループから対応策はあっても取り組めそうな具体策がなかった。
- 2 まだまだ勉強が必要と感じる

問8. どのような研修や取組があればいいか。

- 1 シートを活用して上手くいった症例等報告あれば、実際にどう動いてよいか分かると思う。
- 2 カンファレンスの参加、病院へ足を運ぶ
- 3 まだまだ、訪看ステーションの入退院支援を伝えないといけないと思った。本当の訪看を正しく、知ってほしい→知ってもらう努力が必要。
- 4 今回のような場で顔をあわせる機会が増えるといいと思いました。
- 5 NSWの役割
- 6 末次先生が医師会HPの研修でされた内容はタイムリーで勉強になりました。多くの方に受けていただきたいと思いました。
- 7 このような研修、本音を言える場。改善にむけて気づきを。
- 8 シートの対価と介護報酬上のきまりについて、再度開いてほしい